

表1 子ども・子育て支援事業計画における量の見込みと確保方策

単位：人

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	
子ども・子育て支援事業計画	■量の見込み ※1					
	0～2 歳	495	537	539	535	541
	3～5 歳	588	556	553	565	594
	合計	1,083	1,093	1,092	1,100	1,135
	■確保方策 ※2					
	0～2 歳	368	437	464	491	549
	3～5 歳	593	593	614	647	647
	合計（受入枠）	961	1,030	1,078	1,138	1,196
	前年度比		+69	+48	+60	+58
	（定員）	（842）	（868）	（904）	（964）	（1,196）
確保方策の内容（前年度比増減の内訳）	1 既存保育所等の定員・受入枠の増		43 公立保育所での増	36 私立保育所での増		定員と受入枠の調整
	2 民間保育施設等の誘致		26 事業所内保育事業所の開設	18 小規模保育事業所の開設 （△6（家庭的保育の廃止））	60 認可保育所の開設	19（小規模保育所等）※3
	3 幼稚園での保育需要の受け入れ					39 認定こども園への移行・もしくは預かり保育の充実

※1・・・量の見込みとは、将来必要となる保育の利用人数を見込むことです。

※2・・・確保方策とは、量の見込みに対する提供体制（保育所等での受け入れ体制）のことです。

※3・・・平成 31 年度に記載している小規模保育所等については、駅周辺での拠点となる子育て支援施設とともに整備を検討します。